

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2023年3月31日

事業所名：ピタゴラ未来塾神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員に必要なスペースは確保できている。	「はい」(出来ている)の評価60% 「どちらともいえない」の評価20% 「わからない」の評価20%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、人数の把握が出来てない。 ・清潔に保持されています ・狭すぎることもないが、広いとも言えない。整理整頓されているので危険は感じないです。 ・どのぐらいの人数が来ているのかわからないので、スペースが適切かわかりません。 ・広く確保されています 	今後も空間利用の工夫を行い十分なスペースを確保していく。更に改善の必要があれば検討する。
	2 職員の適切な配置	指定基準に従った人員配置をしている。	「はい」(出来ている)の評価割55% 「どちらともいえない」の評価15% 「いいえ」の評価10% 「わからない」の評価20%	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的なことを知らないなので、基準がわからないです。 ・人数の報告がないのでわからない ・心理師がいるのはとても良いと思います。 ・手厚い人員配置に感謝しています ・専門性のあるスタッフさんや男女のスタッフさんがバランス良くおられていいなと思います。 ・専門性の高い職員さん、経験の多い職員さんです 	更なる人員拡充と職員の資質向上に努め、利用者が安心して利用できる環境の構築に努める。お知らせ等で定期的なスタッフ紹介を行っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	パーティションを設け、課題に集中できる空間を確保するよう努めている。また、各所に絵や写真などの掲示、カードを用意し視覚支援に努めている	「はい」(出来ている)の評価割60% 「どちらともいえない」の評価20% 「わからない」の評価20%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにわかりやすく配置されています ・視覚支援、わかりやすく配慮していただいています 	利用児童の発達状況に合わせ、適宜適切な視覚支援等、利用者にわかりやすい環境構築につとめる。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	プログラム終了毎に掃除、消毒を実施し、清潔に保つよう努めている。	「はい」(出来ている)の評価割70% 「どちらともいえない」の評価10% 「わからない」の評価20%	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく活動できる明るい空間だと思います ・清潔に保持されています 	利用者が安心して利用できる空間、環境の保全につとめる。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月に1度のミーティング、一日終わりの終礼、イベント後の振り返りなど、都度都度スタッフ全員が発言する機会を設けている。			
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による評価は現在のところ実施していない			
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修の			
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者への面談、日々療育に携わっている職員からの聞き取りを軸に、利用者の分析を行い、支援計画を立てている	「はい」(出来ている)の評価割95% 「わからない」の評価5%	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の課題としてのトイレトレーニングは困難な様子です ・うちのこどものニーズはたまたま目標達成が困難ですが、概ね、分析、設定問題ありません 	今後も引き続き、児童や保護者のニーズや課題を分析し、適切に実施していく。

な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	利用者の特性に鑑みて、必要な個別・集団プログラムを作成、組み合わせることで適切な支援を提供できるよう計画を作成している				
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	支援項目・支援内容を記載した個別支援計画を作成している	「はい」(出来ている)の評価割85% 「どちらともいえない」の評価10% 「わからない」の評価5%	・適正な目標に向けて尽力いただいています ・ひとりひとりに合わせて作成していただいています	引き続き適切に実施していく。	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	各プログラム毎に短期目標を簡潔に記した参加者のリストを用意し、プログラム中も当該目標を意識し、これについて評価できるようにしている。	「はい」(出来ている)の評価割75% 「どちらともいえない」の評価15% 「わからない」の評価10%	・楽しく通所しています ・様子を見ていないが、子どもは楽しく落ち着いて過ごさせているようです。 ・適切に支援してもらっています	引き続き職員間で支援の内容の共有を徹底し適切な支援を実施していく。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	前々月から職員でミーティングを行い、利用者の特性や時候にあったプログラム、イベントを検討している。また、固定プログラムの内容についても、随時改善点などを話し合っている。				
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	日曜祝日、長期休暇中は1日プログラムを実施するなど利用者のニーズに応えるよう工夫している。				
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	発達支援に特化したWebサービスと契約し、そこで提供される教材を活用したり、自社内でも療育課題のカタログを作成したり、事業所間で活動内容を報告し合い、参考にするなど常に新しい情報・アイデアに触れられるよう工夫している。	「はい」(出来ている)の評価割85% 「どちらともいえない」の評価5% 「わからない」の評価10%	・工作やフィールドプログラムはとても喜んで参加しています。 ・曜日によって授業内容が違ったり、休みの日は遠足に行ったり子どもが楽しめるようにいつも考えてくださっています ・様々な活動させていただいています ・様々な活動させてもらっています	昨年に引き続きプログラム内容の見直し・改編を検討している。また、引き続き柔軟で、多様なプログラムを考案、実施していける環境の構築につとめる。	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼・昼礼等を行い、プログラム開始前に内容の確認、支援時の役割の確認を行っている。				
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	一日の最後に終礼を行い、その日の振り返り、改善点を話し合うなど、次回の支援に活かせるよう努めている。				
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日療育後にサービス提供記録を記入する。定期的なプログラム・支援の検証を行っている。				

	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	少なくとも半年ごとに個別支援計画を更新し、利用者の現在の状況に合わせて定期的な支援計画のアップデートに努めている。			
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	実施なし			
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて各所と連絡を取り合い、場合によっては学校・園を訪問するなど、利用者の支援方法について情報共有を行ってきた。			
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて、対応・実施している。また、定期的に提供される研修の機会には、積極的に参加するようにしている。			
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施なし	「はい」(出来ている)の評価割20% 「どちらともいえない」の評価10% 「いいえ」の評価25% 「わからない」の評価45%	・定型発達のお子さんと触れ合える機会があれば良いと思います ・定型発達のこどもさんと触れ合える機会があると嬉しいです	今後可能性を模索し、検討していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	ハロウィンには自治体の方に協力をお願いして、子ども達にお菓子を渡して頂いたり、自治体が提供する餅つき大会など季節の行事に参加させて頂くなど、地域へのインクルージョンに努めている。			

保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	サービス利用開始時に支援内容や利用者負担等の仕組みについて詳細な説明を行っている	「はい」(出来ている)の評価割75% 「どちらともいえない」の評価10% 「いいえ」の評価10% 「わからない」の評価5%	・丁寧に説明してもらっています ・丁寧に説明してもらいました	児童発達支援から、放課後等デイサービスへの移行の際に、改めて説明を行うなどの対応を検討する。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	事前にアンケートを実施し、直接面談、電話面談など保護者の希望する形での支援計画の提示を実施している。	「はい」(出来ている)の評価割75% 「どちらともいえない」の評価10% 「いいえ」の評価10% 「わからない」の評価5%	・定期的にヒアリングしていただいています ・丁寧に説明していただきました ・丁寧に説明してもらいました	支援計画の内容について最終的な了承を得る際、基本的には面談をご案内しているが、保護者が希望する場合には、書面をお渡しして了承を得ている。今後は保護者の希望のさらに丁寧な聞き取りに努める
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレント・トレーニング自体は実施していない。保護者支援については、公認心理師による相談会の際や、個別支援計画更新の為の面談時に、ご家庭での支援について助言、提案等に努めている。	「はい」(出来ている)の評価割31% 「どちらともいえない」の評価23% 「いいえ」の評価23% 「わからない」の評価23%	・専門家から良いアドバイスされて喜んでいます ・専門性の高い助言、情報提供を感謝しています	今後ご要望があれば検討していく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	サービス終了後のフィードバックでその日の活動内容を説明し、またその際に家庭や学校・園での様子について伺うなど、情報を共有に努めている。	「はい」(出来ている)の評価割75% 「どちらともいえない」の評価15% 「いいえ」の評価50% 「わからない」の評価5%	・いつも話をきいていただいています ・丁寧に状況をお知らせいただいています ・毎回詳しくどういった活動したか教えて下さるのでお家では気付けない成長にも気付くきっかけとなっており安心してます	今後、更なる共通理解のための機会の創出を図る。また送迎時保護者不在の場合の連絡手段を工夫していく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	所属する公認心理師による個別支援を定期的に提供し、その際に必要な助言等を行っている。その他にも、保護者からご相談のご要望がある場合には、定期的な面談の機会に限らず、個人面談等提案、実施している	「はい」(出来ている)の評価割45% 「どちらともいえない」の評価30% 「いいえ」の評価20% 「わからない」の評価5%	・助言していただき、家庭でも、連続した支援につながっています ・面談の仕方を選択させて頂けるのが助かりました。 ・特にそのような機会はなかったです。 ・相談に乗ってもらっています	より相談をしやすい環境を整え、要望があれば都度面談等実施していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施なし	「はい」(出来ている)の評価割10% 「どちらともいえない」の評価20% 「いいえ」の評価50% 「わからない」の評価20%	・保護者同士の集まりとかしてほしい ・他のお子さん、他の家庭も参考にしたいと思います ・他のごともさんの保護者さんと知り合えると心強いと思います	家事・仕事や学校のPTAなどに加えての活動になるため、保護者負担の大きさに鑑み、実施は見合わせている。希望する保護者同士が情報共有できる機会や場の提供を検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時に苦情の受付窓口に関する詳細な説明を行い、保護者から苦情があった場合には誠実な対応を心掛けている。	「はい」(出来ている)の評価割65% 「どちらともいえない」の評価20% 「いいえ」の評価0% 「わからない」の評価20%	・苦情がないので、わかりません ・誠実に対応してくださることで感謝しています ・適切です	今後も利用者に寄り添った誠意ある対応に努める。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	必要な場合には伝達の内容を視覚的に示す、口頭だけでなく書面にてお渡しをする、本人だけでなく、それをサポートする第三者と情報を共有するなど。	「はい」(出来ている)の評価割30% 「どちらともいえない」の評価10% 「いいえ」の評価50% 「わからない」の評価60%	・質問に丁寧に答えてもらっています ・配慮されています	引き続き困難を抱える子どもや保護者に寄り添った対応を心掛けたい。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	翌月の行事予定をカレンダーの形で示し、それぞれのプログラムの詳細や連絡事項を「お知らせ」として発信している。	「はい」(出来ている)の評価55% 「どちらともいえない」の評価20% 「いいえ」の評価5% 「わからない」の評価20%	・ホームページやSNSに発信してほしくない、あまり必要性を感じていません ・行事予定など詳しくお知らせいただいています ・わかりやすくお知らせしてもらっています	活動中の写真の掲載等、個人情報に関わるため、HPへの掲載は現在していないが、引き続き毎月のお知らせ等で定期発信していく。

	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報に記載された書類は鍵付きの保管庫に収め、第三者の目に触れることが無いよう配慮している	「はい」(出来ている)の評価80% 「わからない」の評価20%	・適切に扱われています ・他の利用されているお子さんの通っている幼稚園の名前を何気なくおっしゃっていましたが、あまり言わない方が良いんじゃないかと感じました。気になったのはそれ位です。 ・配慮されています	引き続き適切に扱っていく。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルは設置しており、契約時および、避難訓練実施の際はその参加者にお伝えしている	「はい」(出来ている)の評価50% 「どちらともいえない」の評価10% 「いいえ」の評価20% 「わからない」の評価20%	・適切にされています ・説明を受けたかどうか忘れしました。 ・適切です	マニュアルの存在については契約時に案内するのみなので、今後は定期的にお知らせ等で周知に努める。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年二回火災想定と地震・津波想定で実施している	「はい」(出来ている)の評価70% 「どちらともいえない」の評価5% 「いいえ」の評価5% 「わからない」の評価20%	・説明を受けたかどうか忘れしました。 ・適切です	今後も避難訓練を実施する際、周知に努める。	
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的に年一回、また新しい職員が入職した場合にはその都度実施するようにしている				
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	なし				
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食育等アレルギー物質に触れる機会があるごとに、保護者に内容の通知、児童のアレルギーの有無の確認を行っている				
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの発生があれば、必ず報告書の作成、連絡ノートへの明示を行い、職員間での周知を徹底している。また、過去の事例をファイルし、いつでも参照できる状態にしている。				
満足	1	子供は通所を楽しみにしているか	子ども達が笑顔で自発的、積極的に参加できるよう、常に意識してプログラム内容、実施方法を模索している。	「はい」(出来ている)の評価95% 「どちらともいえない」の評価5%	・友達ができて喜んでいる。 ・楽しく通所しています ・行けば楽しいようだが、朝は渋っていることがあります。 ・楽しんでいます	引き続き子ども達が自発的、積極的に参加できるプログラムや環境を提供できるよう模索していく。	

<p>度</p>	<p>2 事業所の支援に満足しているか</p>	<p>子どもや保護者に安心してご利用いただけるよう、プログラム内容、支援方法など常に最善・最良を模索している</p>	<p>「はい」(出来ている)の評価75% 「どちらともいえない」の評価20% 「わからない」の評価5%</p>	<p>・長期休暇の活動時間をもっと長ければ良いと思います。 ・親の話も聞いていただけ、親子共々お世話になっています。とても感謝しています。 ・満足しています ・満足です</p>	<p>小さな子どもでも集中力を維持して充実した取り組みができるよう、平日は比較的短い療育時間となっている。学校休業時や長期休みはできる限り一日プログラムを実施するなど、長時間活動できるよう努めたい。</p>
----------	-------------------------	--	---	---	---